

南が丘通信

教育目標

進んで学び深く考え、積極的に行動する人
 思いやりの心を持ち、互いに協力する人
 心身ともに健康で、創造力のある人

練馬区立南が丘中学校

校長 宮田 健史

〒177-0035

練馬区南田中 4-8-23

TEL 03-3904-5782

URL [https://www.nerima-](https://www.nerima-tky.ed.jp/minamigaoka-j/)

[tky.ed.jp/minamigaoka-j/](https://www.nerima-tky.ed.jp/minamigaoka-j/)

令和7年度第3号 令和7年6月23日発行



6月は「食育月間」

主任栄養教諭 佐藤 寿子

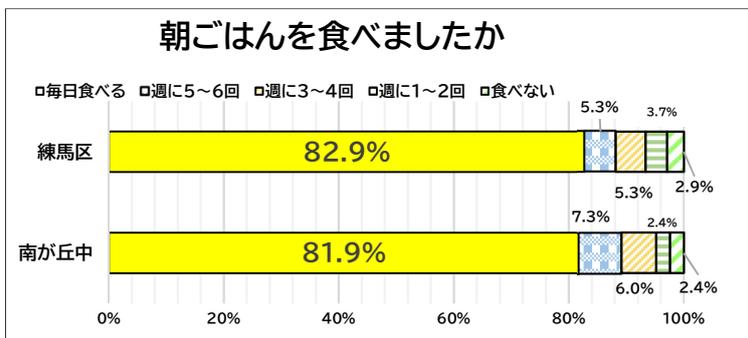
『子どもたちが豊かな人間性をはぐくみ、生きる力を身に付けていくためには、何よりも「食」が重要である。今、改めて、食育を、生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるべきものと位置付けるとともに、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てる食育を推進することが求められている。』平成17年に公布された食育基本法の前文の一部です。国において、食育の推進を国民運動として総合的かつ計画的に推進するため作られた「食育〇〇法」は、5年ごとに国の関係機関で「食育推進基本計画」が作成され、それを基に自治体単位でも食育推進計画が出されています。

ここで問題です。「食育〇〇法」に入るものは、次のうちどれでしょうか。①関連(法)②推進(法)③基本(法)。(答えは、③食育基本法です。)これは、教育委員会主催で、私が講演した区立小中全校の食育リーダーに向けた進研修会での問題です。この有名な法律は、広く知られていると思っていましたが、そうでもなく驚きました。

練馬区でも「第4次 練馬区立小中学校における食育推進計画」が出されており、食育の目標として以下のようにまとめられています。

- 1 食事の重要性: 食事の重要性を理解し、家庭や友達と食事を楽しむことができる練馬の子どもを育てる。
- 2 心身の健康: 栄養や食事の摂り方を理解し、望ましい食生活を実践できる練馬の子どもを育てる。
- 3 食品を選択する能力: 正しい知識に基づいて、食品の品質や安全について判断できる練馬の子どもを育てる。
- 4 感謝の心: 生産体験や地産地消を通じて、生産や流通に携わる人々に感謝する心をもった練馬の子どもを育てる。
- 5 社会性: 食物を大切にし、環境との調和を図り、人と人とのふれあいを大切にする練馬の子どもを育てる。
- 6 食文化: 練馬区の産物、食文化や食に関する歴史を理解する練馬の子どもを育てる。

練馬区の目標に沿って、各校で食育が推進されています。食の実態調査として、毎年練馬区で調査される朝食の喫食率は、以下の通りです。(令和6年度練馬区朝ごはん調べより)



朝食について、練馬区全体と本校を比較しました。「毎日食べる」・「週に5~6日食べる」を合わせると、喫食率約90%です。朝食は、午前中の学習の集中力にも大きく影響し、朝食摂取率が高いほど成績が良いと調査結果がでています。朝食は生徒個人の努力だけでなく、家庭からの支援が大きく影響します。学力や体力の向上のためにも、朝食摂取率向上へのご協力をお願いします。

本校において食育は、給食時間が中心です。日々テーマに基づいた給食を提供し、給食を「食の教材」とすることで、生徒は食育の体験をします。家庭へは、毎月「食だより」にて食の情報発信しています。

今月は、食育月間です。家族での食事時間では、食事のあいさつや出来事だけでなく、時には食材や食事について話すなども、食卓の囲らんとし、を楽しんでみてはいかがでしょうか。

第47回運動会

今年度のスローガン

勝破笑美戦

～諦めない、止まらない、全力運動会～

6月4日（水）に第47回運動会を実施しました。生徒全員が様々な競技に出場するだけでなく、生徒実行委員会や各系の活動により、滞りなく本校二大行事の一つを無事に終えることができました。当日は、競技だけでなく、生き生きとした本校生徒の姿を大勢の方に見ていただくことができました。

【運動会実行委員会】

本校の行事は、生徒実行委員の努力によって支えられています。実行委員は、練習の段階から全校生徒に指示を出し、運動会という大きな行事を作り上げた頼もしい存在でした。（敬称略：◎委員長・○副委員長・△学年チーフ）

赤団 3A
2A
1A
青団 3B
2B
1B
黄団 3C
2C
1C
緑団 E



●担当教員より●

「勝破笑美戦 ～諦めない、止まらない、全力運動会～」のスローガンのもと、勝利や高みを追い求め、自身だけでなくクラスで限界を打ち破り、笑顔で美しい思い出となるような運動会を目指すことで集団での結束力がより一層高まりました。今年度は、3年生実行委員の半数が実行委員初心者です。「やってみたい」、そんな勇気をもって立候補してくれた生徒が、力を最大限に発揮していました。一生懸命に取り組む姿を背中で見せてくれた上級生、先輩の堂々としたその姿に憧れ、ついていこうとした下級生。実行委員が中心となり、学校中に活気が溢れる運動会期間となりました。天候に泣かされ、一時は不安もありましたが生徒の運動会を実施したいという思いが天に届き、予備日には晴天に恵まれ無事全プログラムを行うことができたことを、嬉しく思います。ありがとうございました。

●道徳授業地区公開講座●

6月7日（土）学校公開日に道徳授業地区公開講座を開催しました。「互いを思いやり、いじめのない社会を目指す」という共通主題のもと、各クラスで自分の生活を振り返りながら考えを深めました。授業後には参観にお越しいただいた保護者と学年の教員とで、道徳の授業を振り返りながら、思春期の子供達に対する思いや悩みを共有しました。ご参加いただいた方々に御礼申し上げます。

【今後の予定から】

運動会については、多数の保護者の方にご参観いただきまして、ありがとうございました。生徒の活動を第一として、限られたエリアの中で多くの方にご覧いただくため制限がありました。ご協力いただき、ありがとうございました。

- ・6月23日（月）、24日（火）、25日（水）の3日間は、定期考査①です。給食後に下校、15時までは自宅学習の時間です。
- ・7月2日（水）午後に1・3年の保護者会があります。1年は「イングリッシュキャンプ」、3年は「修学旅行」についての詳細をお知らせする予定です。ぜひご出席いただきますようお願いいたします。